

# 景気の動き

## 四 国（管内経済情勢報告・四国財務局）

項目	10月判断	前回（7月判断）
総括判断	緩やかに持ち直している	持ち直しのテンポが緩やかになっている
個人消費	緩やかに持ち直している	持ち直しのテンポが緩やかになっている
生産活動	一進一退の状況にある	同左
雇用情勢	緩やかに持ち直している	同左
公共事業	前年度を上回っている	同左
住宅建設	前年を下回っている	同左
設備投資	6年度は前年度を上回る見込み	同左
企業収益	6年度は増益見込み	同左
企業の景況感	「下降」超	同左

〔四国財務局 2024年11月7日発表〕

## 全 国（月例経済報告・内閣府）

項目	11月月例	10月月例	
基調判断	景気は、一部に足踏みが残るものの、緩やかに回復している。 （先行きについては、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待される。ただし、欧米における高い金利水準の継続や中国における不動産市場の停滞の継続に伴う影響など、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっている。また、物価上昇、アメリカの今後の政策動向、中東地域をめぐる情勢、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要がある。）	同左	
個人消費	一部に足踏みが残るものの、持ち直しの動きがみられる	一部に足踏みが残るものの、このところ持ち直しの動きがみられる	
設備投資	持ち直しの動きがみられる	同左	
住宅建設	おおむね横ばいとなっている	同左	
公共投資	底堅く推移している	堅調に推移している	
輸出入	輸出	おおむね横ばいとなっている	同左
	輸入	このところ持ち直しの動きがみられる	おおむね横ばいとなっている
	貿易・サービス収支	赤字となっている	同左
生産	このところ横ばいとなっている	同左	
企業	収益	総じてみれば改善している	同左
	業況判断	改善している	同左
	倒産件数	増勢が鈍化している	このところ増勢が鈍化している
雇用情勢	改善の動きがみられる	同左	
物 価	国内企業物価	このところ緩やかに上昇している	このところ上昇テンポが鈍化している
	消費者物価	このところ上昇している	緩やかに上昇している

〔内閣府 2024年11月26日発表〕